

尿測定用試薬シリーズ

尿・髄液中総蛋白測定用

認証番号 221AFAMX00024000

「セロテック」 **UTP-L**

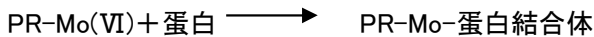
一般的名称: 総蛋白キット  
ピロガロールレッド法

■特長

- ・使用時に試薬調製の必要がありません。
- ・HPLC法(JAMT勧告法)との相関性は良好です。
- ・ピロガロールレッド法を採用した微量蛋白測定用試薬です。
- ・値はNIST SRM927dにトレースしています。

■測定原理

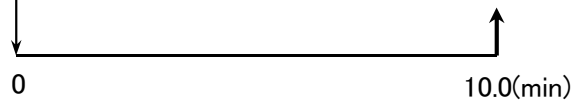
検体中の蛋白は、酸性下でピロガロールレッド(PR)とモリブデン酸アンモニウム(Mo(VI))の錯体と会合し、青紫色を呈します。この青紫色の吸光度を測定することにより検体中の総蛋白濃度を求めます。



■測定条件(日立-7170sの場合)

SAMPLE: 2.0 μL

R- I : 250 μL



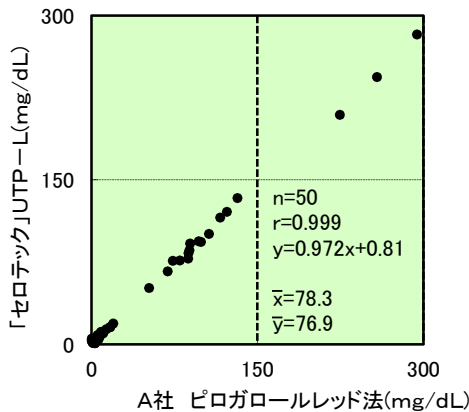
分析法/測定ポイント : 1ポイント 1ポイント : 34-0

波長(副/主) : 800/600

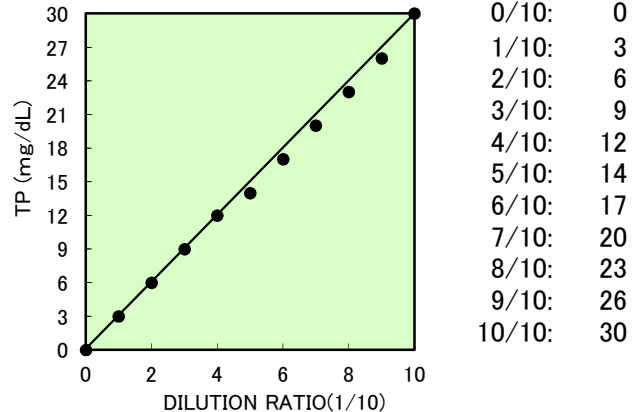
STD濃度 : ※ mg/dL

※ 濃度はロットにより異なります

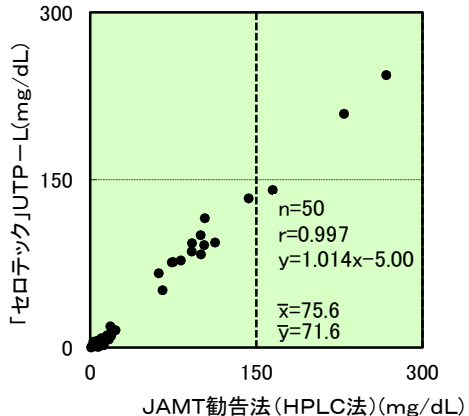
■相関(尿)



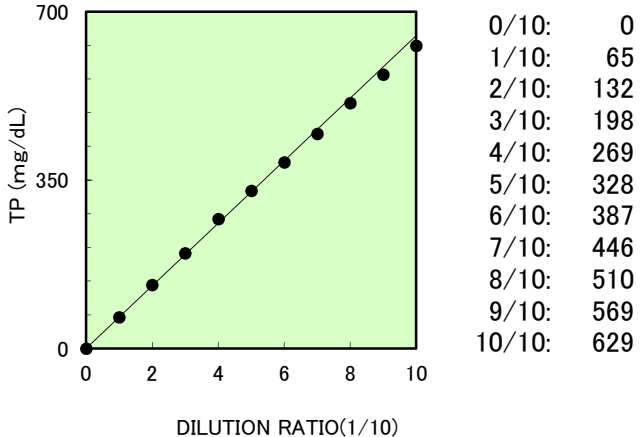
■低値直線性



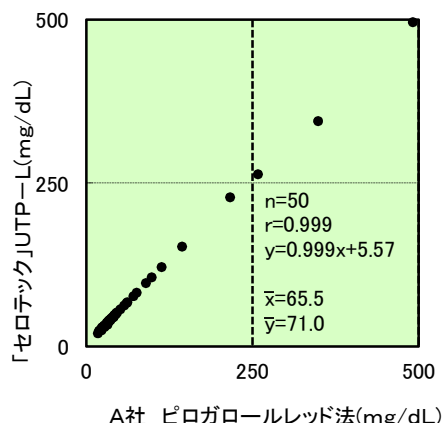
■相関(尿)



■高値直線性



■ 相 関 (髄液)



■ 同時再現性

(単位:mg/dL)

	尿 I	尿 II	髄液 I	髄液 II
N	30	30	30	30
MEAN	29.0	83.4	73.9	145.4
MIN	27	78	70	141
MAX	31	86	76	149
R	4	8	6	8
SD	1.08	1.79	1.70	2.37
CV(%)	3.73	2.15	2.30	1.63

■ 尿中共存物質の影響

共存物質名	添加濃度	(mg/dL)
無 添 加	----	94
グ ル コ ー ス	5 g/dL	92
ク エ ン 酸	400 mg/dL	88
酒 石 酸	500 mg/dL	92
シ ユ ウ 酸	100 mg/dL	87
リ ン 酸	500 mg/dL	94
尿 酸	140 mg/dL	93
尿 素	5 g/dL	94
塩 化 カ ル シ ウ ム	1 g/dL	86
塩 化 マ グ ネ シ ウ ム	2 g/dL	93
塩 化 ナ ト リ ウ ム	2 g/dL	96
塩 化 カ リ ウ ム	1 g/dL	96
ア ン モ ニ ア	500 mg/dL	95
ク レ ア チ ニ ン	500 mg/dL	95
ア ス コ ル ビ ン 酸	500 mg/dL	94
溶 血 ヘ モ グ ロ ビ ン	500 mg/dL	189
還 元 型 グ ル タ チ オ ン	200 mg/dL	93

■ 尿保存剤の影響

	添加量 (/尿1.0L)	添加 直後	24時間 保存後	保存 温度
無 添 加	---	85	87	25°C
ホ ウ 酸	5.0 g	86	84	//
	10.0 g	86	84	//
6 N 塩 酸	10.0 mL	68	28	//
	20.0 mL	68	33	//
ト ル エ ン	2.5 mL	88	85	//
	5.0 mL	88	84	//
10%アジ化ナトリウム	10.0 mL	87	87	//
	20.0 mL	86	86	//
5%ヒビテン水溶液	2.5 mL	89	89	//
	5.0 mL	89	89	//
チ モ ー ル	250 mg	87	87	//
	500 mg	88	88	//

※尿保存剤として6N塩酸は使用できません。

※ヘモグロビンは蛋白のため、正の影響を受けます。

■ 包装形態

製品コード	製品内容	包装形態
A566-02	UTP-L	20ml × 4
A566-15	UTP-L	60ml × 4
A566-10	UTP-L	80ml × 4
A566-32	UTP-L	160ml × 4
A566-52	UTP-L	250ml × 4
A243-00	UTP標準液(100mg/dL)	2ml × 6

※尿の精度管理(コントロール尿)には別売の  
ウリコンL-5N, -5Eをご使用ください。

■ 貯法及び有効期間

2~10°C保存 製造後1ヵ年(開封後は1ヵ月)  
※使用上の注意等は添付文書をご参照下さい。



株式会社 セロテック

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7  
TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143

お問い合わせ先 企画開発室 E-mail:kikaku@serotec.co.jp

